

複合材料部門委員会 第 226 回定例委員会議事録

日時：2010年11月2日（火）11:15~17:00

場所：東レ株式会社名古屋事業場第一工場内 オートモーティブセンター

参加者：松田稔（浜松工技センター）、上田政人（日本大）、岡島いづみ（静岡大）、高坂達郎（高知工科大）、島村佳伸（静岡大）、倉敷哲生（大阪大）、木村南（東京高専）、岩下哲雄（産総研）、井上久弘（愛知工科大）、藤田浩行（兵庫県立工技センター）、山田章義（DIC化工）、安澤隆（DIC化工）、井上翼（静岡大）、矢代茂樹（静岡大）、岡田守弘（静岡大）、合田公一（山口大）、野田淳二（山口大）、静岡大学学生6名、東レ株式会社・山口晃司氏ほか7名、計31名（敬称略）

◇ビジネスミーティング（11:15~12:15）

資料1：平成22年度予算案

資料2：第227回定例委員会メール資料

資料3：第2回日本複合材料合同会議発表募集要項

資料4：平成23年度行事予定案

資料5：第60期学術講演会・記念研究集会資料

資料6：JCOM若手シンポジウム開催報告記

1. 平成22年度予算について

- ・平成22年度予算案について収入および支出額の変更を承認した。
- ・ACCM-6の余剰金は、平成22年度予算案の国際会議積立金に充当させることを了承した。
- ・IWGC-6への協賛金（10万円）は、国際会議積立金より支出することが了承された。

2. 台湾渡航（ACCM-7）への旅費援助について

- ・学生への旅費援助に関して ACCM-6 実行委員会から要請があり、援助金の支払いを承諾した。対象者および援助額は次の通りとする。

対象者：指導教員（proceedings 連名者）が当部門委員であり、かつ登壇者である学生（ただし、社会人学生を除く）。部門メールで案内し、希望者のみを対象とする。

援助額：20,000 円／人

3. 第227回定例委員会について（担当：北條幹事）

- ・平成23年1月25日（火）に大阪市立大学梅田サテライトで開催することを承認した。（講演3件、話題提供2件を予定する。日本接着学会関西支部および日本複合材料学会関西支部と共催）。

4. 60周年記念事業について（担当：大窪幹事）

- ・記念研究集会は木質系材料および高分子材料部門委員会と合同で行い，平成23年5月24日（予定）に実施する．内容の詳細について現在打合せを進めている．
- ・神戸市立青少年科学館で行なわれる記念事業「展示会」への出品は，東レ・大鼓委員に協力を依頼した．

5. JCCM-2の進行状況について（担当：倪副委員長，野田幹事）

- ・会告案および進捗状況について報告があった．

6. 平成23年度の行事について

- ・行事予定案について概ね了承した．
- ・「第4回日中グリーンコンポジットセミナー」については継続審議とする．

7. その他

- ・倉敷幹事より平成22年度JCOM若手シンポジウムについて報告があり，報告書を会誌（国内外トピックス）へ掲載するように高坂編集委員より編集委員会に依頼する．また文面について若干の修正を依頼した．

◇研究討論会・施設見学会（13:00-17:00）

(1) 挨拶（13:00-13:10）

合田公一部門委員長および山口晃司氏（東レ株式会社）

(2) 話題提供1（13:10-13:40）

「フェムト秒レーザーパルスによるCFRP板への高精度穴あけ加工」

静岡県浜松工業技術センター 松田稔 氏

(3) 話題提供2（13:40-14:20）

「CFRPの圧縮強度と衝突エネルギー吸収特性」

日本大学 上田政人 氏

休憩（10分）

(4) 話題提供3（14:40-15:20）

「超臨界流体を用いるCFRPのリサイクル」

静岡大学 岡島いづみ 氏

休憩（10分）

(5) 施設見学会（15:30-17:00）

オートモーティブセンター内を見学した．

以上